

2010年度

科目名	教育と福祉		
担当教員	長瀬 美子、農野 寛治		
配当	教福1	コード	41190
開期	前期	講時	木曜日1限
		単位数	2
授業テーマ	教育と社会福祉の双方の独自の視点を学ぶとともに、両者の関係性を探る		
目的と概要	今日の子どもたちに現れた様々な問題に直面するとき、教育と社会福祉はそれぞれの独自性と固有性を、より発揮し、相互補完的に連携することが、ますます求められるようになっていく。この講義では、教育と社会福祉の双方が持つ独特の視座を踏まえながら、教育や社会福祉の現場での現象を的確に把握し、問題解決の方向性を探るために基本的な、教育と社会福祉の重層的視野の体得を目的とする。		
成績評価法	学期末の試験(論述式)70%、講義時の提出物、受講態度30%で評価する。		
テキスト	特に指定しない。		
参考書	適宜紹介する。		
履修に当たっての注意・助言	「独自性」「共通性」を意識して授業を聴くこと。 論述式の試験を行うので、しっかりとノートを取り(「板書を写す」ではなく)、考えを整理すること。		
講義計画			
1) オリエンテーション・この授業を学ぶ意義 2) 教育と福祉の独自性 (1) 権利性/機会均等と反射的利益 3) 教育と福祉の独自性 (2) 着目点/レディネスとニーズ 4) 教育と福祉の独自性 (3) 現代の潮流/学力保障と福祉多元主義 5) 教育と福祉の類似性 (1) 主体性の認識 6) 教育と福祉の類似性 (2) 対人関係性の構築 7) 幼児教育と保育 (1) その歴史的展開 8) 幼児教育と保育 (2) 幼保一元化と認定こども園 9) 特別支援教育と療育 (1) 特別支援学校と児童福祉施設 10) 特別支援教育と療育 (2) 発達障害児への支援 11) 自立支援 (1) 教育が考える自立と社会福祉が考える自立 12) 自立支援 (2) 能力の開花と福祉的人権 13) 教育と福祉の課題 (1) 選別主義と普遍主義 14) 教育と福祉の課題 (2) ローカリゼーションとグローバリゼーション 15) まとめと補足…教育福祉学の可能性			